

2017 年度調査活動 ビールメーカー回答

製品一覧アンケートと回答

- ①製品原材料のコーンとスターチ、糖類を使用している場合について、非遺伝子組み換え（NONGMO）か不分別か、またその理由
- ②NONGMO の原料を使用している製品に関して、今後不分別のものに切り替える予定はあるか。あればその理由と時期
- ③既に不分別の場合、切り替えた理由とその時期
- ④「NONGMO の発泡酒を飲みたい」との声が出ているが、どのような条件が揃えば非遺伝子組み換え原料に戻ることができるか

* ①については、メーカーごとに以下の商品の原材料について

「コーンスターチ」が NON-GM か不分別か・「糖類」が NON-GM か不分別か・その理由

アサヒ	<p>①コーンやスターチの起源原料であるトウモロコシは、遺伝子組み換えでないものを分別管理して使用しています。糖類の起源原料は商品により様々ですが、トウモロコシを原料とする糖類の場合、非遺伝子組み換え原料を指定していません。</p> <p>②予定はありません。</p> <p>③安定調達を考え、2015年3月から切り替えました。</p> <p>④現時点でそのような計画はございません。</p>	<p>ビール アサヒスーパードライ、アサヒスタウト</p> <p>発泡酒 アサヒスタイルフリー、アサヒ本生ドラフト、ヒューガルデンホワイト</p> <p>新ジャンル クリアアサヒ、クリアアサヒ贅沢ゼロ ノンアルコール・ビールテイスト飲料 アサヒドライゼロ →この項目製品別の回答なし</p>	キリン	<p>①コーン・スターチについては非遺伝子組み換えを使用しています。糖類については不分別を使用しています。</p> <p>②変更の予定はございません。</p> <p>③2015年製造分より順次使用しております。調達環境が厳しい中、安定した調達を可能にするためです。</p> <p>④（回答なし）</p>	<p>ビール キリン一番搾り生、キリンラガー</p> <p>発泡酒 淡麗 極上《生》、淡麗プラチナダブル</p> <p>新ジャンル キリンのどごし生、キリンのどごしオールライト</p> <p>ノンアルコール・ビールテイスト飲料 キリンフリー →この項目製品別の回答なし</p>
サッポロ	<p>①表参照</p> <p>②いいえ、予定はありません。</p> <p>③糖類については2013年より使用を開始しております。【理由】政府は国内輸入される遺伝子組み換え農産物について安全性評価を実施し、安全性の確認された8種類について国内での流通・販売・使用を許可しており、当社として安全性に問題ないと判断しております。</p> <p>④非遺伝子組み換えの糖類が安定的に調達できる環境が整った場合、改めて検討させていただきます。</p>	<p>ビール 生ビール黒ラベル →コーンスターチが NONGM エビスビール→（不使用）</p> <p>発泡酒 サッポロ極 ZERO →糖類が不分別 サッポロ北海道生搾り →糖類が不分別</p> <p>新ジャンル サッポロドラフトワン →糖類が不分別 サッポロ麦とホップ →（不使用）</p> <p>ノンアルコール・ビールテイスト飲料 SAPPORO+（サッポロプラス） →（不使用）</p>	サントリー	<p>①表参照</p> <p>②現時点で予定はありません。</p> <p>③長期的に安定して原料を確保するためです。2015年2月製造分より順次使用しています。</p> <p>④長期的・安定的に原料の確保が必要なため、世界的な穀物生産の動向によるものと考えております。</p>	<p>ビール ザ・プレミアムモルツ、セブンゴールド金のビール、ザ・モルツ →回答なし</p> <p>発泡酒（該当なし）</p> <p>新ジャンル 金麦 →糖類が不分別 ジョッキ生レギュラー缶 →糖類が不分別</p> <p>ノンアルコール・ビールテイスト飲料 オールフリー →回答なし</p>